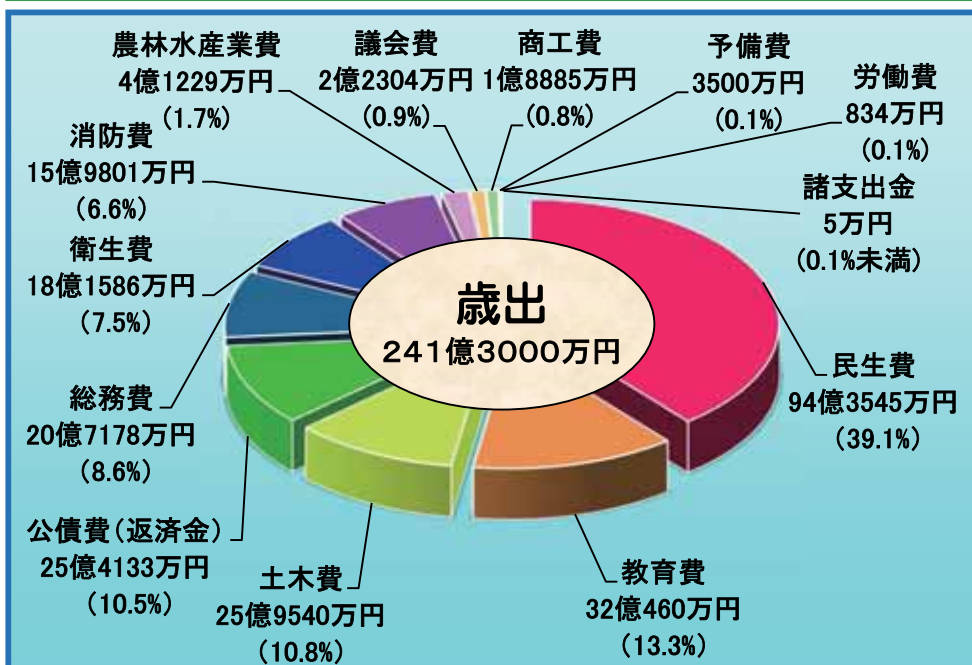
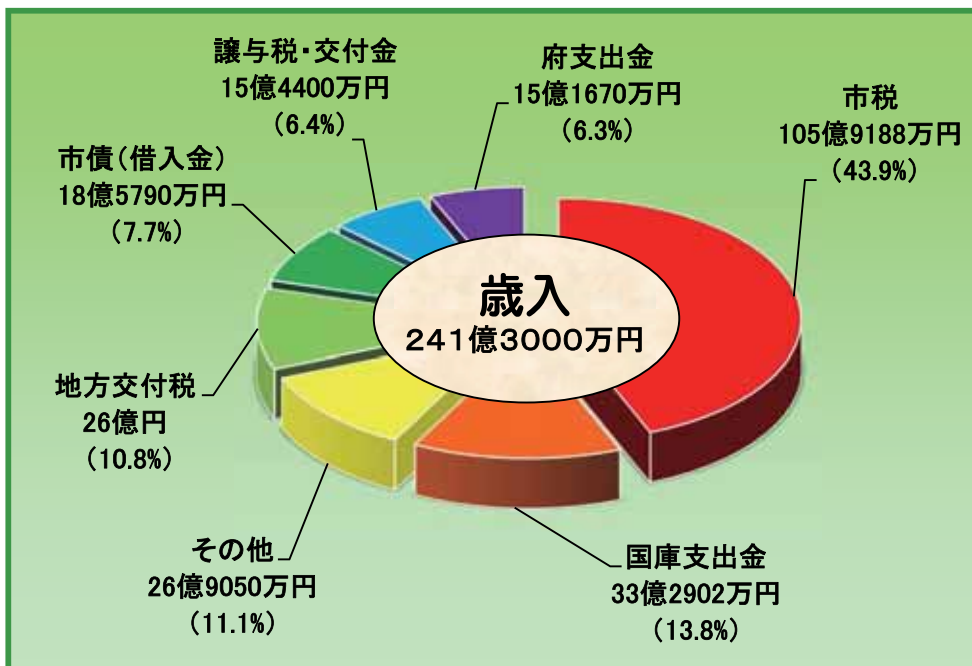


# 経営感覚を意識したまちづくりを推進する 平成29年度・当初予算の概要

| 歳入      |  |
|---------|--|
| 市税      | 市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税  |
| 国庫支出金   | 国から市に支出される資金のうち、その用途が特定されているもの         |
| 地方交付税   | 所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財力に応じて市に配分されるもの  |
| その他     | 過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料および手数料など        |
| 市債      | 市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの |
| 譲与税・交付金 | 消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの |
| 府支出金    | 府から市に交付されるもの                           |

| 歳出     |   |
|--------|---|
| 民生費    | 保育所・子育て支援・高齢者や障がい者などの社会福祉に係るもの          |
| 教育費    | 幼稚園・小中学校・留守家庭児童会・文化財・社会教育やスポーツ推進などに係るもの |
| 土木費    | 道路・公園・河川・下水道・市営住宅の維持管理などに係るもの           |
| 公債費    | 債務の返済金                                  |
| 総務費    | 職員給与・財産管理・防犯・交通安全・選挙などに係るもの             |
| 衛生費    | 検診や予防接種などの保健衛生および墓地やごみ焼却などの環境衛生に係るもの    |
| 消防費    | 消防署・消防団・水防及び防災対策などに係るもの                 |
| 農林水産業費 | 有害鳥獣駆除・農業委員会・農業および林業振興などに係るもの           |
| 議会費    | 議員報酬・政務活動費・議会だよりの発行などの市議会運営に係るもの        |
| 商工費    | 商工業振興・観光推進などに係るもの                       |
| 予備費    | 必要が生じた場合に充てるための予算                       |
| 労働費    | 放置自転車対策などに係るもの                          |
| 諸支出金   | 土地の取得や開発基金への繰入金                         |



歳入…無駄のない交付金獲得を

歳出…限られた予算の使い道は

全予算の約6割を占める『一般会計』の中身

## 予算特別委員会の審査報告

予算特別委員会(上田毅委員長、岡本亮二副委員長、市田博、奥西伊佐男、小林喜代司、櫻井立志、横山榮二の各委員7名)は、3月13日、15日、16日、22日の4日間にかけて委員会を開催し、定例会初日に付託された平成29年度一般会計当初予算など、15件の予算案について審査を行いました。

審査は部局別に3日間行い、4日目には4会派から総括審査を行いました。  
採決では、休日応急診療所・松井財産区・農業集落排水事業の29年度特別会計予算3件と、6件の28年度補正予算案を賛成全員で、29年度一般会計予算など6件を賛成多数で可決しました。  
主な質疑は次のとおりです。

### 当初予算の会計別の内訳

| 会計別      | 年度比較 | 平成29年度     | 前年度からの増減 | 増減率(%) |
|----------|------|------------|----------|--------|
| 一般会計     |      | 241億3000万円 | 2億円      | 0.8    |
| 特別会計     |      | 151億5820万円 | 1億1160万円 | 0.7    |
| 休日応急診療所  |      | 2310万円     | なし       | 0.0    |
| (内訳)     |      |            |          |        |
| 松井財産区    |      | 1050万円     | -7550万円  | -87.8  |
| 国民健康保険   |      | 76億8640万円  | 3330万円   | 0.4    |
| 介護保険     |      | 43億9960万円  | 1300万円   | 0.3    |
| 後期高齢者医療  |      | 7億9270万円   | 7370万円   | 10.3   |
| 公共下水道事業  |      | 21億7100万円  | 5870万円   | 2.8    |
| 農業集落排水事業 |      | 7490万円     | 840万円    | 12.6   |
| 水道事業会計   |      | 27億130万円   | 1510万円   | 0.6    |
| 合計       |      | 419億8950万円 | 3億2670万円 | 0.8    |

「コンパクトシティや北陸新幹線など大型事業に向け財政状況は」

市税の税収見込みが昨年より2億円多い理由は、(税務課長) 人口の増加や、法人の均等割額の増加を見込み、個人市民税で0.6%、法人市民税で8.8%の伸び率を見込んでいる。  
基金を11億円取り崩して予算編成されているが、本市の財政状況と、まちづくりとしての今後の見通しは、(財政課長) 社会保障費が増えている中、予算を許さない状況。人口増加などによる税収の伸びは見込めると考えるが、厳しい状況が続くと認識している。今後の大型事業に備え

「一般交付金」  
本市の状況は、また、今後の取り組みは、(財政課長) 平成26年度は166件で約3000万円、27年度は429件で約5500万円、28年度は7月末現在、299件で約3900万円である。市制20周年に合わせた返礼品を工夫して、携帯端末からの申込方法も検討したい。  
(税務課長) 本市から市外への寄付状況は、総務省のデータによると、972名で約4700万円となっている。

「都市計画税」  
評価額、納税者数共に増え、滞納者数も増えているが、現行の0.28%から0.2%へ引き下げできないか。  
(税務課長) 27年度決算では都市計画事業費約19億円に対し、都市計画税の税収が約8億円であり、これ以上一般財源を圧迫することは難しい。  
(総務部長) 全国的に0.3%が多く、事業費を税収で賄えない状況を見ると、引き上げを検討する可能性もある。

「一般会計」  
平成26年度は166件で約3000万円、27年度は429件で約5500万円、28年度は7月末現在、299件で約3900万円である。市制20周年に合わせた返礼品を工夫して、携帯端末からの申込方法も検討したい。  
(税務課長) 本市から市外への寄付状況は、総務省のデータによると、972名で約4700万円となっている。